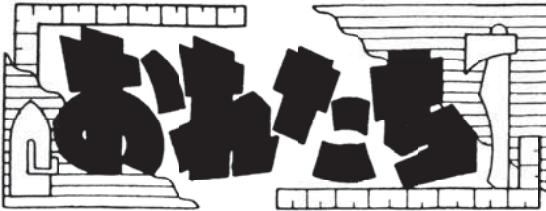


来月の無料法律相談は

1月18日(金)14時~16時

希望者は前日までに予約を

1月初組合員数=2,005人(-32人)



発行所 東京土建一般労働組合荒川支部

東京都荒川区荒川6-3-1

TEL(3892)9131 FAX(3892)9381

発行者・豊田佳二/編集長・石川哲夫

http://www.doken-arakawa.org/

明日の平和を信じて



毎年家族そろって正月を過ごし、平和を実感しています

一時代と共に正月の過ごし方が変わってきていますが、竹達家のお正月は、どう様なお正月ですか？

私の家族は毎年新年を祝つて、正月の二日に私の家に、皆それぞれの思いをもつて集まっています。私は子供、孫、ひ孫の健やかな顔を見るため、子供達は年に一度兄弟で新年の杯を交わすために、孫はアーブル狹しと並ぶ御馳走とお年玉、ひ孫は大勢の中で主役になるために、楽しい目的のもと集まります。私はその日を楽しみにしていきます。それは家族の平安を自分の眼で確かめ、世の中と心から感謝することが出来る日であるからです。

私は平和をこよなく愛し、平和に責任を感じています。私の平和についてには、私の思いの根拠は、私の親族の歴史にあります。曾祖母(ひばば)は元治元年(1864)生まれで、この年は新撰組が尊皇攘夷志士を襲った池田屋事件があった年です。曾祖母は私が21歳の時に92歳で他界しましたが、曾祖母の人生すべてが日本の戦乱の時であった、といつても過言ではありません。それは戊辰戦争から始まって、台湾出兵、日清戦争、日露戦争、第一次世界大戦と続いて満州事変、日中戦争から太平洋戦争に、そして終戦を迎えるまで、国内戦を含めて実に77年にも及ぶ戦役でした。

「ではお父さんも戦争に行かれた訳ですね？」

私の父が終戦の間際、フィリピンでの戦死の報を聞いた曾祖母は、大声で泣きながら「太郎、己(な)、(お前)なして(な

家族14人で平和に感謝

竹達家曾祖母から伝わる歴史



わんぱくざかりの海翔(かいと)君



家族の笑顔が元気の素

里一・川又好一記者

（せ）このちゃっこい（小さな）わたし（子供）を5人も残して死んだんだ」と叫んでいました。これは、日本でほどこでもあつた話です。戦場となつた国では、どこでもあつたことです。曾母が81歳の時でした。これは、日本でほどこでもあつた話です。戦場となつた国では、どこでもあつたことです。曾母が81歳の時には、「七草粥」の行事がありました。七草粥を正月7日の朝に食べて、1年の無病息災を祈る行事を「七草」と言います。私も前四代は戦乱の歴史歩み、その根底には明治憲法があります。私から後の四代は、過去の犯した戦争の懺悔から生まれた、戦争を放棄した日本国憲法によって、平和を守られています。先の戦争から終戦後68年を戦争や紛争によって、血も涙も流さず、これたのはひとえにこの憲法の力です。今、この憲法を変えようとする動きがありますが、私は戦争被害者として、平和破壊につながる憲法改悪には断固反対します。※取材・日暮里一・川又好一記者

（せ）このちゃっこい（小さな）わたし（子供）を5人も残して死んだんだ」と叫んでいました。これは、日本でほどこでもあつた話です。戦場となつた国では、どこでもあつたことです。曾母が81歳の時には、「七草粥」の行事がありました。七草粥を正月7日の朝に食べて、1年の無病息災を祈る行事を「七草」と言います。私も前四代は戦乱の歴史歩み、その根底には明治憲法があります。私から後の四代は、過去の犯した戦争の懺悔から生まれた、戦争を放棄した日本国憲法によって、平和を守られています。先の戦争から終戦後68年を戦争や紛争によって、血も涙も流さず、これたのはひとえにこの憲法の力です。今、この憲法を変えようとする動きがありますが、私は戦争被害者として、平和破壊につながる憲法改悪には断固反対します。※取材・日暮里一・川又好一記者

ひぐらし

正月、「二年生の行事は地方に心とした大正月の他に、元旦を中心とした小正月の行事が盛んな地方もある。▼元日と15日の中間、7日には「七草粥」の行事があります。七草粥を正月7日の朝に食べて、1年の無病息災を祈る行事を「七草」と言います。う。七草の草は、6日の夜に清淨な俎板の上で包いやすりこぎで28回叩き、翌7日の朝に21回叩いて粥に入れて炊くのが古法と言われています。変われば品変われると言いますが、七草にも色々あって、「せり、なすな、ごぎょう、ほくべら、ほどけのざ、すずな、すずしろ、是ぞ七草」という歌は良く知られています。

▼七草の種類は、時代・地方により若干の違いがあるところに、せりには伝統の天然健食としての効能があるとされています。「和歌食物本草」(寛永7年刊行)の中に「芹こそは食をすむるものなれや酒飲み鼻のふさがるによし」ともあり、また、七草は昔から食されてきていて、ビタミンや無機質等栄養学的に理にかなっている。

▼何時の時代も体をいたわり、健康を大切にする事には変わりはないが、先人の知恵の託として「七草」も後世まで伝えていきたい伝習慣だ。



2013年1月10日

組合員の皆様には、新春をお健やかに迎えられたことと御慶び申し上げます。平素は、組合活動にご理解・御協力を賜り感謝致します。

昨年11月には区長選、そして年末12月の総選挙では国民の審判が下り3年余り続いた民主党政権に終止符が打たれ、自民党政権が再誕生しました。低投票率から国民の政治不信諦めが伺われます。

東日本大震災・原発事故等の被害者の皆様には心から御見舞い申し上げ、一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。

建設アスベス訴訟の東京地裁判決では、一部勝訴で国責

本年もよろしくお願ひします

社会保障改悪・消費税増税反対

化は、要求実現の最短距離です。日常的に声を掛け、4月の支部大会までに安定した組織確立のため奮闘をお願い致します。今年も宜しくお願ひ致します。

2013年

執行委員長
豊田 佳二



荒川の年の瀬の風物詩です

組織拡大と強化は、部長を認めさせましたが、企業責任と全原告の補償を勝ち取るため控訴しました。「アスベスト補償基金」設立も含め運動を進めます。民主党政権の頃には、國民の生活が第一とは名ばかりで以前同様に国民無視の政策で、私たち職人・親方

おもちで笑顔になつて

荒川分会 もちつき



平和の大切なひととき

【日暮里一・川又好一記者】(12月8日)に太平洋戦争開戦例の支部主婦の会主催「すいとんのタペ」が支那三階にて開催されました。

すいとんは手作りで、野菜やお肉などの具材が器の中にこ

なりました。参加者は総勢40人でした。

有意義なすいとんのタペとなりました。参考しておめでとうございました!私は今年、

明けましておめでとうございます!私は今年、

分会長より前祝酒が振る舞われ、仲間同志の和気あい

あいとした雰囲気がまた印

象的でした。

さて、いざもちつきが始まります、手返しの間をと

る佐藤さんは最後まで気合の掛け声をかけながら一人

で務め、特にもちつきが初めての人や女性、子供は調

子のテンポをとるのが難しかったもあり、佐藤さんの掛け声が必要でご苦労さまで

といった感じでした。

そのうちに、つきあがつたおもちは、きな粉やあんこ餅、納豆餅などになって

参加した組合員や家族、あるいは顔を出した近所の人道を通る人々まで振る舞われ、皆喜びいい顔して食べていました。

この荒川分会の様子を見た感じたことは、日頃から

この荒川分会の運営取り組みや他のレクリエーション同様にこのもちつきへの参加を見て、あらためて感心する



あなたのからだ守り隊 でーす!

小池書記の原水禁報告 すいとんのタペ

2013年



西尾久分会 増山国吉さん

年男

たつていたので人間ドックを受けた特に異常なしで安心し、組合に入つて良かったと思いま

た。今年は健康に留意し

て、支部の常任執行委員として次の世代へ交代ができるようにしつかりと

れでもかと言ふくらいに入っていました。大変美味しゅうございました。今回の戦争や平和にまつわる話としては、小池書記が広島で行われた原水爆禁止世界大会に初参加していろいろと学んだことと、分科会で岩国基地の調査行動に参加した様子を映像と説明による報告をしていました。大変、説得力がある話でした。反核や平和について参加者からも意見が相次いで出され、平和の大切さを語り合えた、有意義なすいとんのタペとなりました。参考しておめでとうございました!私は今年、

明けましておめでとうございます!私は今年、

年男で還暦をついに迎えます!

昨年は、不覚にも二回意識を失つて倒れました。健康が一

番だとあらためて思いました。

そして、節目健診にあります!私は今年、

年男で還暦をついに迎えます!

昨年は、不覚にも二回意識を失つて倒れました。

で、支部の常任執行委員として次の世代へ交代ができるようにして、

できるようにしつかりと

して、年男で還暦をついに迎えます!

2012年度限定キャンペーン中 健診に行こう!

1月から3月まで荒川生涯診療所が火曜日健診を延べ11日、1日につき10人で対応します。土建国保加入で保険証についている受診券が未使用の組合員や家族は年度内に必ず、受診して下さい。また、国保組合提携の他の健診医療機関の利用も構いません。なお、健診受診者全員を対象にし、抽選で記念品の贈呈もありますので積極的な受診

をお願いします。

※キャンペーンの対象は

2012年4月1日から2013年3月31日までに健

診受診した方で、抽選で200名にブレスレットが当た

ります。ちなみに、1等は東京ディズニーリゾートペ

アチケットで20組となって

いて、以下はお米券や図書券となっています。まだ、

健診を受けていない人はこ

の機会にぜひ!

は、所属分会の役員、
また支部担当事務局ま
で問い合わせ下さい。



音楽と講演のつどい

荒川区九条の会連絡会 発足一周年記念

2月23日（土）開場 午後1時30分 開会 午後2時 場所 ムーブ町屋 3階ホール
※チケットについて
は、所屬分会の役員、
また支部担当事務局ま
で問い合わせ下さい。

講演 渡辺治 音楽 制服向上委員会

日本と世界の平和な未来のために、日本国憲法を守るという一点で手をつなぎ、「改憲」のくわだてをはばむためにひとりひとりができる、あらゆる努力を今すぐ始めることがあります。多くの来場をお待ちしています。

さよなら原発・守ろう憲法

完全勝訴求め控訴に 首都圏建設アスベスト訴訟

【荒川・間所秀夫通信員】 12月5日、首都圏建設労働者アスベスト訴訟の東京地裁判決が4年半もかかり、その日を迎えた。午後2時に集合し、16枚の傍聴券を得るのに330人も並んで、3時過ぎに「勝訴！勝訴！」の知らせを受け大

全勝訴ではなく、一部について國の責任は認めないので、一人親方や零細個人事業主は同じように現場作業している労働者なのに労働者としては認められず、また建材メーカーについての責任も認めませんでした。しかし、5月25日の横浜地裁の不当判決よりは



集会の熱気とともにたたかいはまだ続く！

「勝訴」とは言うものの完結ではありません。何年もかからぬうちに再び訴えを勝ち取るまではまだ戦いは終わらないので、益々頑張らねば思いました。

建設アスベスト訴訟原告団は12月18日、一審の東京地裁判決を不服として、東京

裁判所で控訴しました。原告

賃金引上げは緊急課題

本部PAL住宅部会設立

【南千住・竹達浩記者】

昨年、11月25日に東京土建PALの会の「PAL住宅部会設立会議」が、中野支

部で開催されました。会議の中、NPO法人建設政策研究所の越智今日子氏による講演がありまし

た。「住宅資本従事者の労働実態と『一人親方』問題

」といふテーマで、次のように語っていました。2011年度の住宅資本をめぐる情勢は、新設住宅着工戸数は2年連続増加しており、売上高は7兆1,887億円、純利益で1630億円（前期比18%増）という

ことです。パワービルダーの状況は、内部留保が2123億円（前年度比16%増）、配当金90億円（前年

度比26%増）となっており、不況のなかでも業績は伸ばしています。その要因は、労働者の賃金を極端に安く抑えていることが大きな比重を占めていると話していました。

税金相談は組合で

申告準備学習会

日時 1月18日（金） 21日（月）
午後7時～9時

場所 組合事務所3階
売上・仕入の請求書や領

取書、経費の領收書に関する通帳・帳簿（所得計算書など）と計算機、筆記用具を持参のうえ、ご参加下さい。

1月から国税通則法が改正され税務調査には事前通知が原則義務化されました。

税務署からのおたずね文書や電話連絡があつたら、慌

て行動を行いま

た。夕方の午後6時か

らは日比谷公会堂で報告集

会があって、

「勝訴」とは言うものの完

結声とともにたたかいはまだ続く！

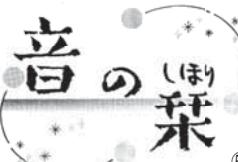


魅力ある賃金確保を

団長は「一人親方、零細事業主が線引きの外に置かれ、何の補償の対象にもならないことが納得できない。さらに被害の元凶である製造企業が責任を負わないのは許せない。原告全員が一枚岩になつたかう」と話していました。

歩前進しましたが、完全勝訴を勝ち取るまではまだ戦いは終わらないので、益々頑張らねば思いました。確かに経済状況が良くなるか、悪くなるかは専門家であろうが誰にもわかりません。

多くの国民にとつて多少のインフレはしかたないが、所得が減ることを願つて期待をし、財界にあっては諸手を上げて歓迎している。ここでは少いが、所得が減ることを願つて期待をし、財界にあっては諸手を上げて歓迎している。ここでは多くは、世情の明かりは全く見えない。昨年の総選挙により誕生した新政権は、政策の一課題にいろいろな問題の必然からPALが結成されて、企業交渉も前進してきているとされています。また、最近では、パワービルダーで働く仲間が困難の中にあり、その問題解決のために設立会議は終りました。



経済を置いて、デフレ脱却優先の金融政策で日銀と合意したようだ。その効果が出るのは、何年もかかる。財界が喜ぶ理由には、それによると企業に内需留保が、資本家には配当金の蓄積されるのが速くなりからである。確かに増減に係りなく物価が上昇し、それに合わせて多く取られるのが消費税率の上昇無しでは消費控えになるが、

部留保が、資本家には配当金の蓄積されるのが速くなるからである。確かに増減に係りなく物価が上昇し、それに合わせて多く取られるのが消費控

先月号のお詫び

12月10日 第530号 3面
「どこかアミリーカード」で行こうにて、住所、連絡先の記載漏れがありました
（月）

財界が喜ぶ政策で国民の権利が侵害された。関係者含め迷惑をおかけしました。お詫びしてお伝えいたします。
（月）

お好み焼き 丸一

東尾久2-41-8
3895-4685

最高税率引き上げと「富裕者への課税強化は先送りされました。消費税増税は社会保障以外に回さない」との発言とは逆に、法でできる申告と自信のもてる申告を行うために自主記帳申込を進めます。支那の税金相談会には是非、参考まで下さい。

（月）

請求書・領収書等の一定年数の保存と、それにに基づいた申告は、調査の際に税務署の推計課税や、所得の

申告は、調査の際に税務署の推計課税や、所得の



ひとくち映画情報

『ライフ・オブ・パイ
トラと漂流した227日』
アン・リー監督



© 2012 Twentieth Century Fox

世界で最も美しい絵本の一つになった力作。ヤン・マーテルのサバイバル小説を映画化。太平洋で漂流する少年の軌跡を最先端のCG技術で駆使し、壮大なストールで描いています。

決断したバトル一家。しかし、カナダへ向かう貨物船に乗り込んだ一家を待ち受けていたのか。1月25日から全国ロードショー。

一の主人公となつた少年は、船が沈没するという悲劇でした。

世界各国でベストセラーになつた力作。ヤン・マーテルのサバイバル小説を映画化。太平洋で漂流する少年の軌跡を最先端のCG技術で駆使し、壮大なストールで描いています。

インドでの動物園経営が傾いたため、動物たちと共にカナダへの移住を決断したバトル一家。

しかし、カナダへ向かう貨物船に乗り込んだ一家を待ち受けていたのか。1月25日から全国ロードショー。

評報

● 関野恵さん 12年9月3日逝去 享年89歳(南千住・瓦工)

● 赤松利満さん 12年11月24日逝去 享年75歳(東尾久2・電工)

奥は荒川西中央通り



文・写真 並木義男記者
II荒川分会

● 白井益子さん 12年11月7日逝去 享年67歳(西尾久・左官事務)

薄い金、銀板が光り輝く名品に
へら絞りとは少し聞き慣れない言葉ですが、この魔法の技術が生み出した光り

後に並んでいるのが「へら」
・銀等材料をへらと
いう手作りの特殊な工具を使つて、根気よく何回もの工程を経て均一の厚さや形の製品作っていく技術です。工具であるへらは100本以上あります。出来上がった

製品には、霰(あられ)打ちや立て打ち、杉目打ち、亀甲打ち、
へら絞りとは少し聞き慣れない言葉ですが、この魔法の技術が生み出した光り



浅野盛光さんは、「風光」と号し、東京都、荒川区の「マイスター」、経済産業大臣認定の伝統工芸士の資格を取得しています。高い技術とアイデアがあいまって良い製品が作られるという信念のもとに活躍中です。

文・写真 小川隆志通信員II 南千住分会

浅野工芸

くら絞りに一代一職を賭けて

マイスターに

大変、力のいる「絞り」の作業

シリーズ
ストリート

荒川中央通り(荒川) 14



まさに伝統職人芸

鎌目打ちの模様が彫られて完成となります。特に、霰打ちは縦と横の線の升目を作つて内側から縦と横の重なつたところに一個ずつ打つという、とても神経を使う至難の業です。

つといふに、「手に職を」と職人に

親を佐久間ダム建設の際に不慮の事故で失い、母親が女手ひとつで苦労し、育ててくれたそうです。その母

親に「手に職を」と職人に



より感謝状を頂いたそ

す。

製作する製品は、仏具や

茶器、酒器、トロフィー

ツブその他オリジナルと多

岐にわたります

立派な

製品を作るには、高い技術

だけでなくアイデアも必要

と強調して

いました。

後継者

者が立派に育ち、浅野さん

の素晴らしい技術が未永く

引き継がれることを祈念

です。

昔のこの辺りは、字新

堀と呼ばれていたことか

ら、通りに面して新堀町

会がある。日本建鉄の後

には、三菱電機ビルテク

ノサービス本社が入り、

現在に至っている。

通りの

中ほどでは、尾竹橋通

りとつながり荒川西中央

通りと交差し、生活道路

の要となる、素盞雄神

社大祭の際には本社神輿

を引く行列のコースにも

なって、住民と深いかか

わりを持っている。

浅野さん

は、船が沈没するとい

う

道に入りました。冷暖房無

しで着るものも無しのタコ部

屋のよくなじみで、幸い

にも修行に耐えられたのは

母親の教えを全うしたいと

いう一念から。話されてい

た「一代一職」という言葉

もまさしく、浅野さんの人生

そのものをあらわした名言

だと心にしました。

浅野さんは、宮城県登米

市津山町横山の出身です。

津山町の隣町が

東日本大震災で

多大な被害を受

けた南三陸町で

す。そのお寺

が壊滅し、町民

が葬儀もでき

ない

事態

でした。

生き残った次男パイ

は、救命ボートでの漂流

を余儀なくされ、負傷し

た動物とともに過ごすこ

となる。さらに驚くべ

きことには、そのボート

に空腹のベンガルトラが潜んでいたこと。果たして、パイはトラの襲撃をかわし、生き抜くことができたのです。浅野さんはその対応のために多くの道具を贈り、お寺